

# 地域包括ケア「見える化」システムを活用した 吉見町における介護保険事業の現状について



吉見町キャラクター  
「よしみん」

平成30年9月  
吉見町

## ○ はじめに

本書は厚生労働省の『地域包括ケア「見える化」システム』で抽出できる各種データを利用して、吉見町の介護保険事業について現状と課題等を分析したものです。

## ○ 『地域包括ケア「見える化」システム』とは？

地域包括ケア「見える化」システムは、都道府県・市町村における介護保険事業(支援)計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムです。介護保険に関連する情報をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する様々な情報がシステムに一元化され、かつグラフ等を用いた見やすい形で提供されます。

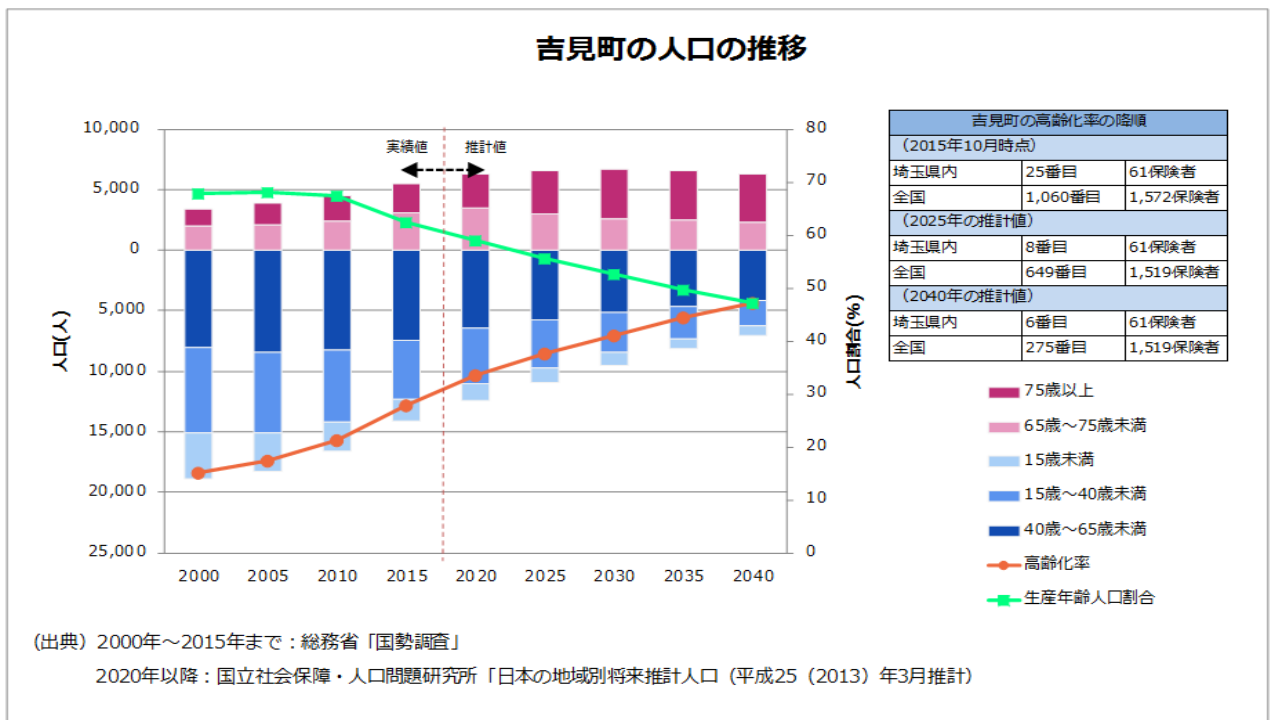
主な特徴は、以下のとおりです。

- ・ 地域間比較等による現状分析が可能なため、自治体の課題抽出をスムーズに行うことができる
- ・ 同様の課題を抱える自治体の取組事例等を参照することで、各自治体が自らに適した施策を検討しやすくする
- ・ 都道府県・市町村内の関係者全員が一元化された情報を閲覧することができるため、関係者間の課題意識や互いの検討状況を共有することができ、自治体間・関係部署間の連携が容易になる

# 1 人口の推移

## (1) 人口推計

国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の地域別将来推計人口」(平成25年(2013年)3月推計)では、団塊の世代が75歳を迎える平成37年(2025年)の吉見町の人口は1万7,438人、平成52年(2040年)では1万3,247人と推計されております。県内での高齢化率は平成27年(2015年)10月時点で25番目(降順)となっております。



	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040
人口 (人)	22,246	22,217	21,079	19,631	18,715	17,438	16,110	14,715	13,247
15歳未満 (人)	3,784	3,182	2,412	1,863	1,407	1,187	1,009	884	778
15歳～40歳未満 (人)	7,021	6,738	5,899	4,821	4,587	3,960	3,347	2,622	2,045
40歳～65歳未満 (人)	8,072	8,394	8,278	7,454	6,460	5,735	5,125	4,675	4,188
65歳～75歳未満 (人)	1,956	2,085	2,392	3,091	3,444	3,017	2,611	2,449	2,280
75歳以上 (人)	1,413	1,786	2,090	2,380	2,817	3,539	4,018	4,085	3,956
生産年齢人口 (人)	15,093	15,132	14,177	12,275	11,047	9,695	8,472	7,297	6,233
高齢者人口 (人)	3,369	3,871	4,482	5,471	6,261	6,556	6,629	6,534	6,236
生産年齢人口割合 (%)	67.8	68.1	67.3	62.5	59.0	55.6	52.6	49.6	47.1
高齢化率 (%)	15.1	17.4	21.3	27.9	33.5	37.6	41.1	44.4	47.1
高齢化率(埼玉県) (%)	12.8	16.4	20.4	24.6	27.2	28.4	29.7	31.8	34.9
高齢化率(全国) (%)	17.3	20.1	22.8	26.3	29.1	30.3	31.6	33.4	36.1

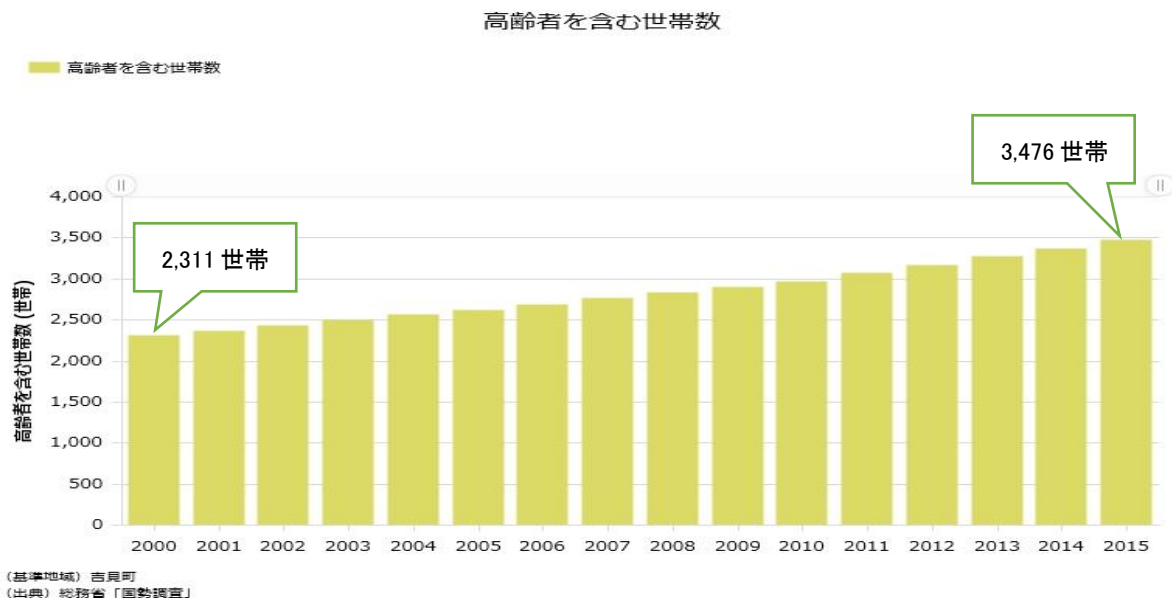
(出典) 2000年～2015年まで：総務省「国勢調査」

2020年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)」

## (2) 高齢者世帯

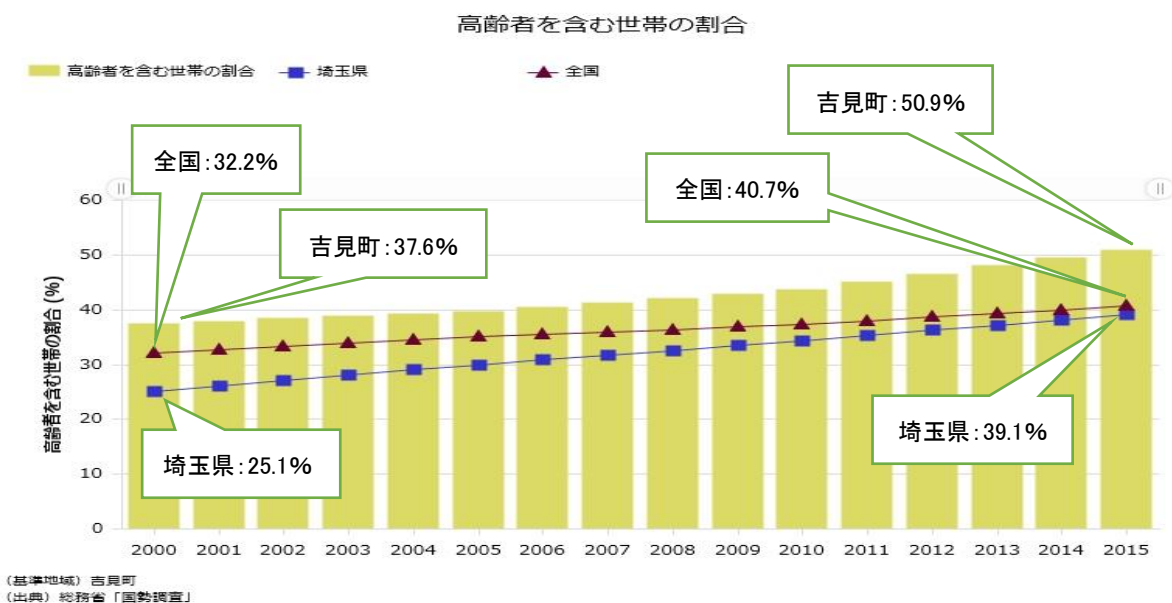
### ○ 高齢者を含む世帯数

平成12年(2000年)時点での当町の世帯数は2,311世帯でしたが、平成27年(2015年)時点で3,476世帯となり、1,165世帯増加しています。



### ○ 高齢者を含む世帯の割合

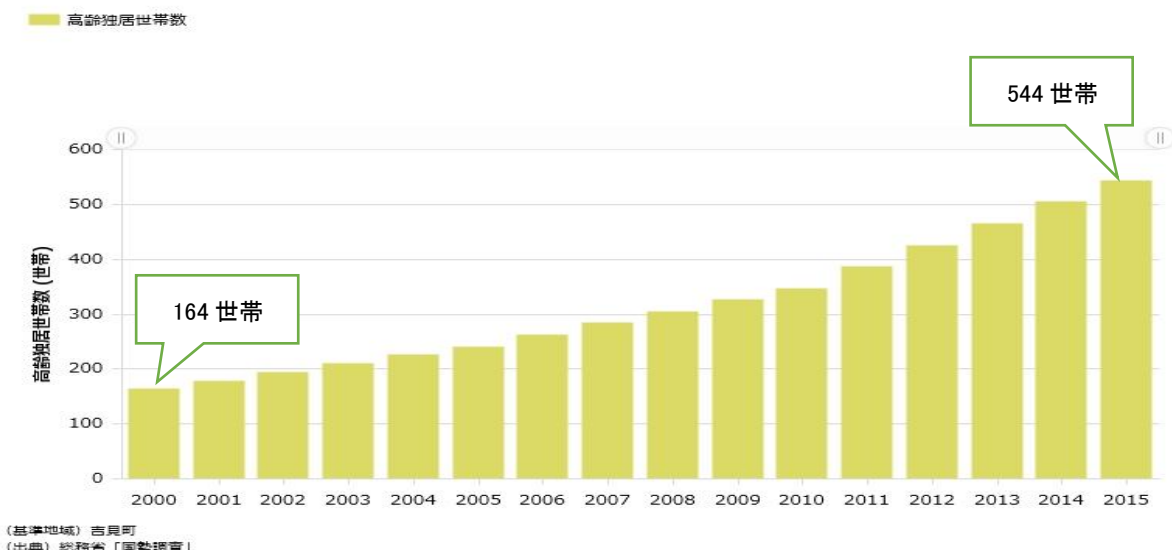
平成12年(2000年)から平成27年(2015年)の割合の推移は、全国が8.5%、県内が14%の増加に対して、吉見町は13.3%増加しています。



## ○ 高齢独居世帯数

平成12年(2000年)時点での吉見町の世帯数は164世帯でしたが、平成27年(2015年)時点で544世帯となり、380世帯増加しています。

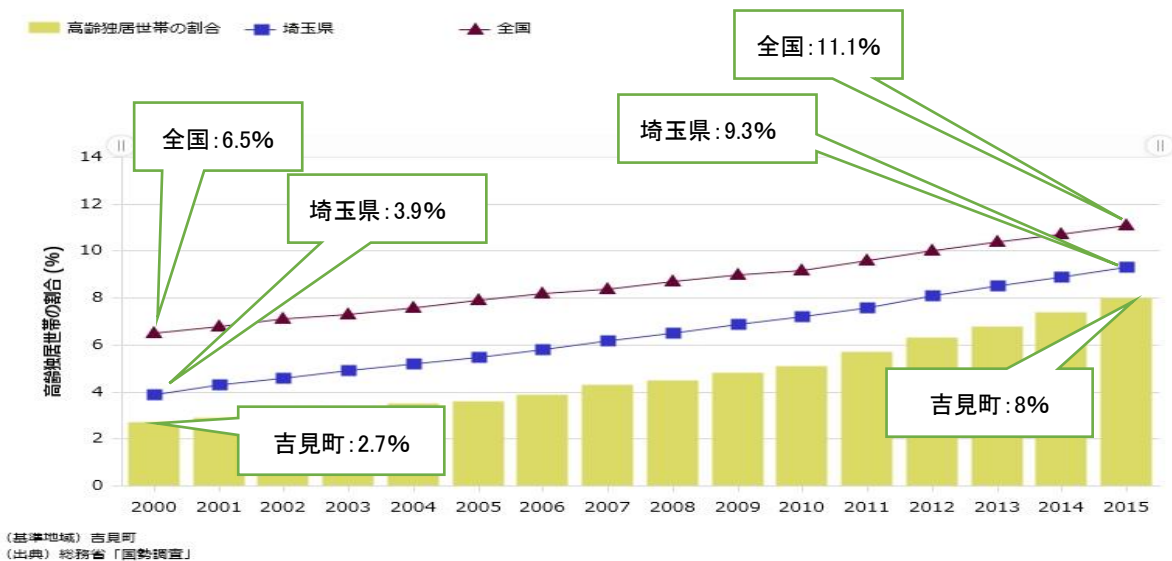
高齢独居世帯数



## ○ 高齢者独居世帯の割合

平成12年(2000年)から平成27年(2015年)の割合の推移は、全国が4.6%、県内が5.4%の増加に対して、吉見町は5.3%増加しています。

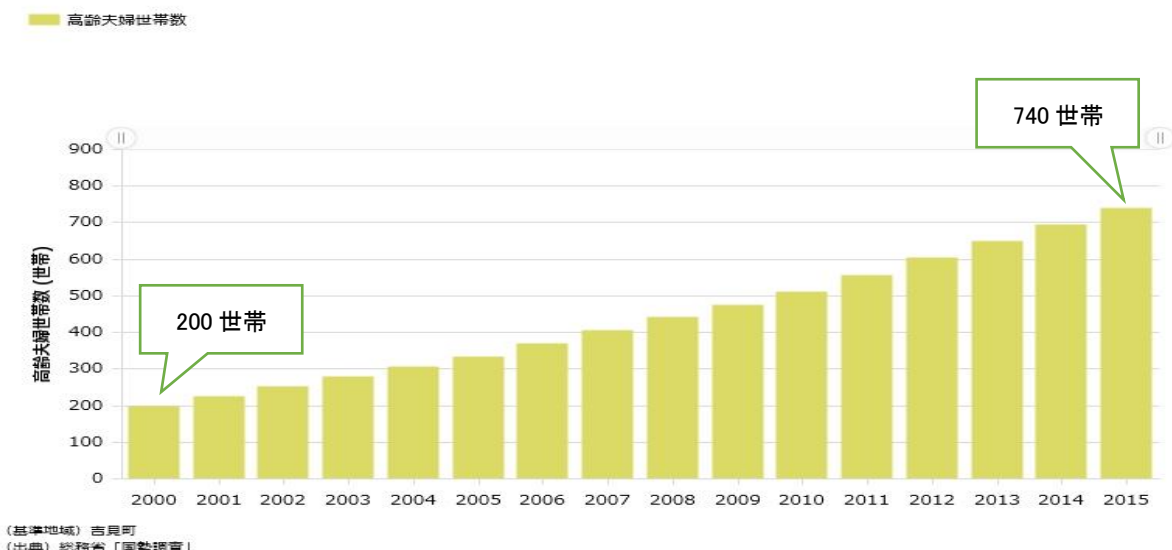
高齢独居世帯の割合



## ○ 高齢夫婦世帯数

平成12年(2000年)時点での当町の世帯数は200世帯でしたが、平成27年(2015年)時点で740世帯となり、540世帯増加しています。

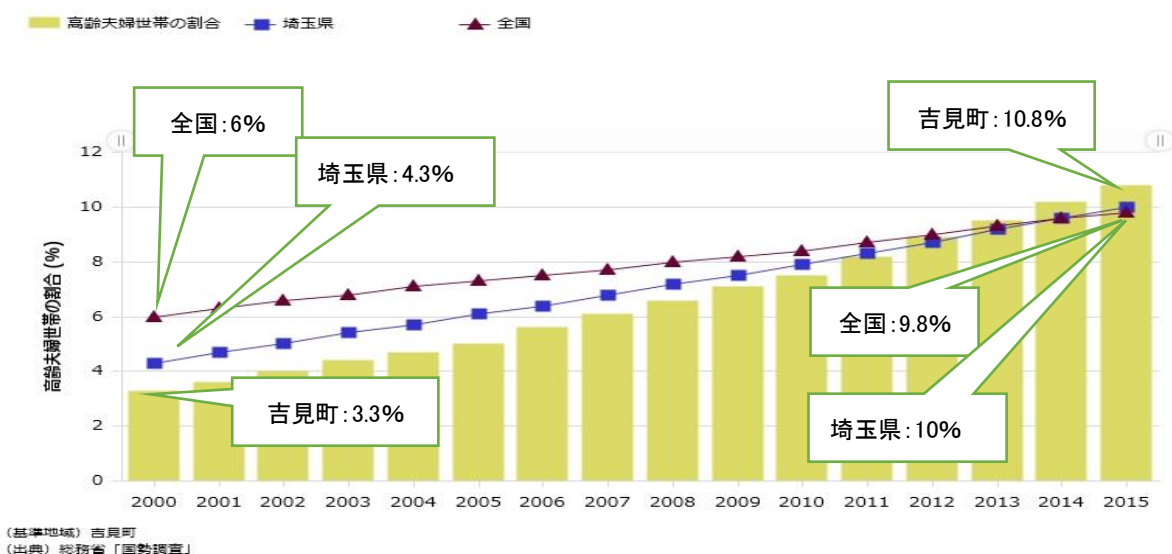
高齢夫婦世帯数



## ○ 高齢者夫婦世帯の割合

平成12年(2000年)から平成27年(2015年)の割合の推移は、全国が3.8%、県内が5.7%の増加に対して、吉見町は7.5%増加しています。

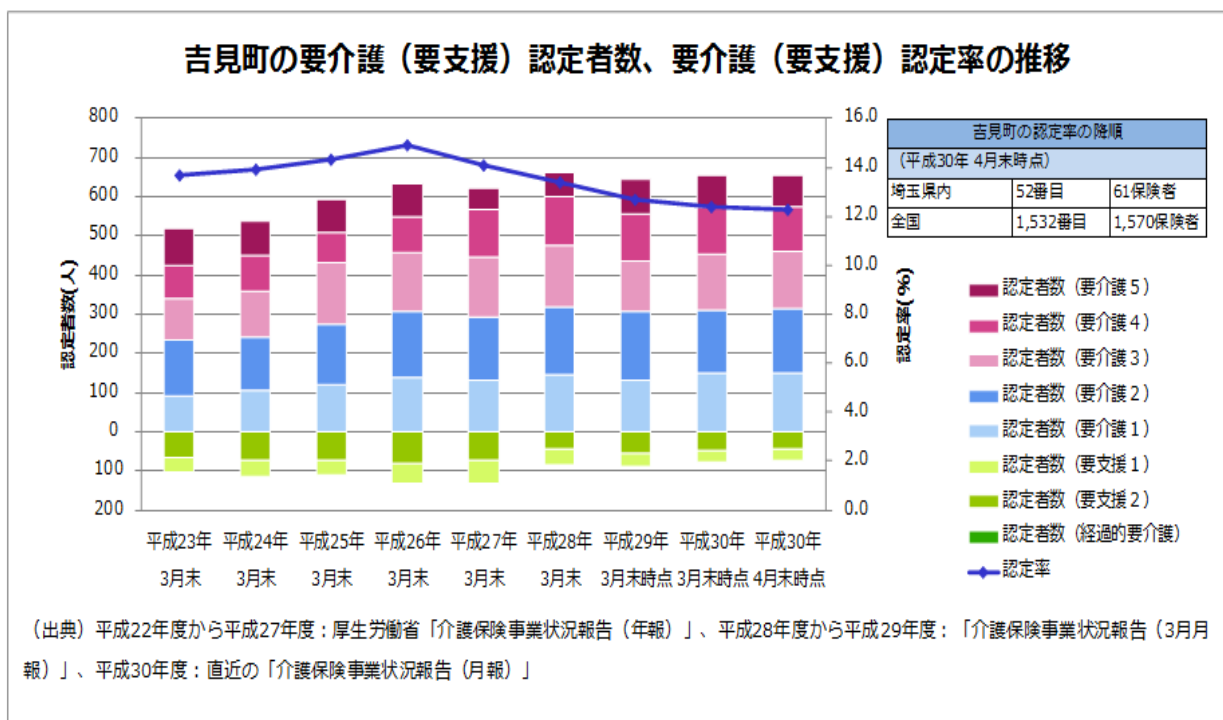
高齢夫婦世帯の割合



## 2 要支援・要介護認定

### (1) 認定者数の推移

吉見町の認定率は平成26年度(2014年度)を境に減少傾向にあり、平成30年度4月末時点では12.3%となっており、県内で52番目(降順)の数値になっています。



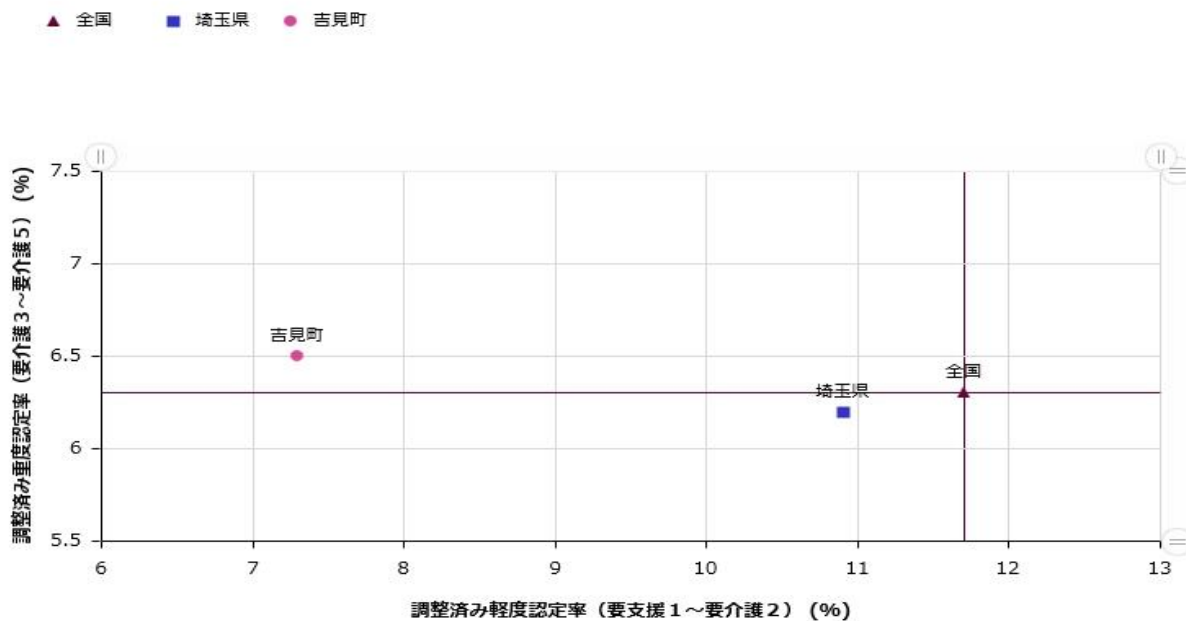
	平成23年 3月末	平成24年 3月末	平成25年 3月末	平成26年 3月末	平成27年 3月末	平成28年 3月末	平成29年 3月末時点	平成30年 3月末時点	平成30年 4月末時点
認定者数 (人)	624	652	701	765	757	747	731	734	731
認定者数(要支援1) (人)	39	42	36	51	61	38	31	30	29
認定者数(要支援2) (人)	65	72	73	80	73	45	57	48	46
認定者数(経過的要介護) (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定者数(要介護1) (人)	92	104	120	139	133	146	132	148	151
認定者数(要介護2) (人)	141	139	155	167	160	172	174	164	165
認定者数(要介護3) (人)	107	117	157	152	155	157	130	142	144
認定者数(要介護4) (人)	84	91	75	92	119	124	119	122	116
認定者数(要介護5) (人)	96	87	85	84	56	65	88	80	80
認定率 (%)	13.7	13.9	14.3	14.9	14.1	13.4	12.7	12.4	12.3
認定率(埼玉県) (%)	13.2	13.5	13.7	13.9	14.1	14.3	14.4	14.6	14.7
認定率(全国) (%)	16.9	17.3	17.6	17.8	17.9	17.9	18.0	18.0	18.1

(出典) 平成22年度から平成27年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、平成28年度から平成29年度：「介護保険事業状況報告(3月月報)」、平成30年度：直近の「介護保険事業状況報告(月報)」

## (2) 重度認定率と軽度認定率

吉見町の平成29年(2017年)時点での軽度認定率(要支援1、2)は7.2%、重度認定率(要介護3、4、5)は6.5%となっております。全国、県内平均と比較しますと、軽度認定率はかなり低く、重度認定率はやや高い数値となっております。

調整済み重度認定率と調整済み軽度認定率の分布



(時点) 平成29年(2017年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(平成28,29年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

		全国	埼玉県	吉見町
調整済み重度認定率	(%)	6.3	6.2	6.5
調整済み軽度認定率	(%)	11.7	10.9	7.3

(時点) 平成29年(2017年)

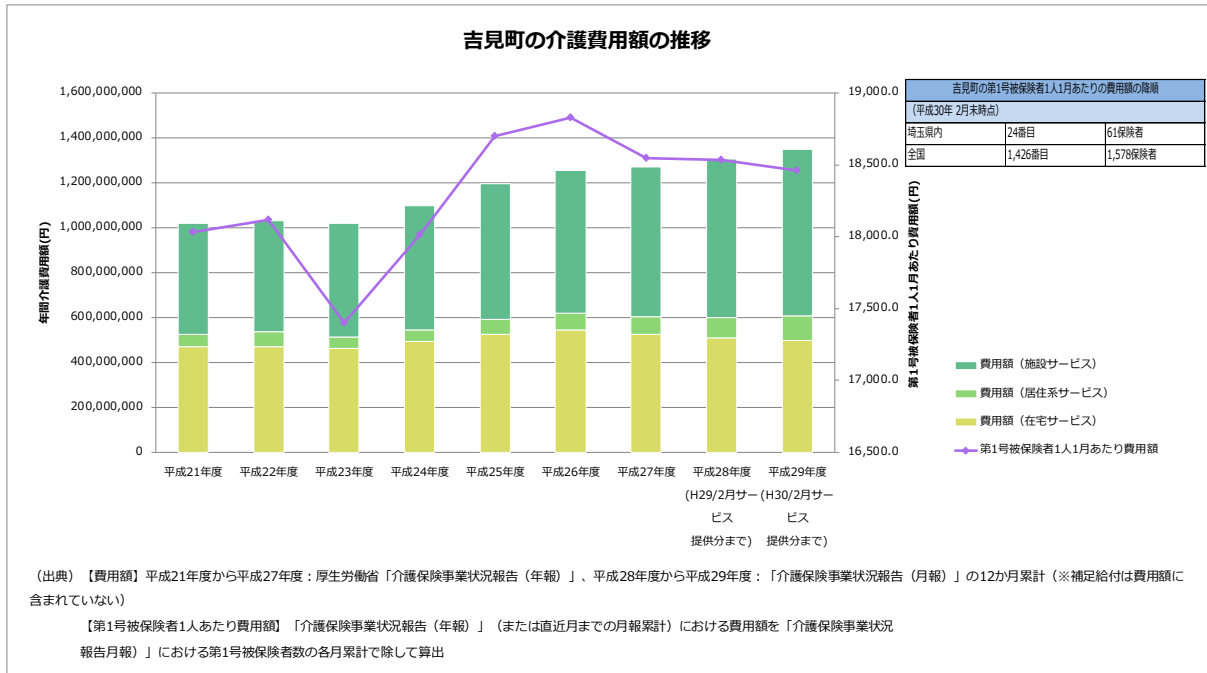
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(平成28,29年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」



### 3 介護保険給付費

#### (1) 介護費用額の推移

介護費用額は平成24年度(2012年度)を境に急激に増加し、年々増加し続けています。平成30年(2018年)2月末現在の総費用額は13億4,939万7,830円、第一号被保険者1人1月あたりの費用額は1万8,460円で、県内では24番目(降順)となっています。



		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (H29/2月サービス提供分まで)	平成29年度 (H30/2月サービス提供分まで)
費用額	(円)	1,020,472,000	1,030,500,599	1,020,147,848	1,099,897,163	1,196,082,698	1,257,598,812	1,272,426,407	1,306,045,270	1,349,397,830
	費用額(在宅サービス)	469,486,000	470,126,828	460,971,004	493,851,612	527,245,828	544,335,313	525,611,315	508,418,888	498,588,047
	費用額(居住系サービス)	57,087,000	67,463,806	54,517,922	51,755,374	65,157,803	77,239,570	77,719,650	91,664,646	108,971,186
	費用額(施設サービス)	493,899,000	492,909,965	504,658,922	554,290,177	603,679,067	636,023,929	669,095,442	705,961,736	741,838,597
第1号被保険者1人1月あたり費用額	(円)	18,033.1	18,117.1	17,399.2	18,013.3	18,701.5	18,832.6	18,546.8	18,533.5	18,459.5
第1号被保険者1人1月あたり費用額(埼玉県)	(円)	15,437.6	16,140.0	16,541.1	17,018.1	17,296.9	17,679.7	17,881.2	18,108.8	18,600.5
第1号被保険者1人1月あたり費用額(全国)	(円)	20,146.1	21,081.1	21,657.3	22,224.7	22,531.8	22,878.0	22,926.6	23,007.9	23,273.4

(出典) 【費用額】平成21年度から平成27年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告(年報)」、平成28年度から平成29年度：「介護保険事業状況報告(月報)」の12か月累計(※補足給付は費用額に含まれていない)

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告(年報)」(または直近月までの月報累計)における費用額を「介護保険事業状況報告月報」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

## (2) 介護度別のサービス受給率

### ○ 在宅サービス(デイサービス、訪問介護等、ショートステイ等)

吉見町の受給率は平成29年(2017年)時点で6.1%となっており、全国、県内平均と比較するとかなり低い数値になっています。また、受給率が最も高い介護度については、全国、県内平均では要介護1であるのに対し、当町では要介護2となっています。

		全国	埼玉県	吉見町
要支援1	(%)	0.9	0.6	0.1
要支援2	(%)	1.3	0.9	0.4
要介護1	(%)	2.6	2.3	1.6
要介護2	(%)	2.3	1.8	2.2
要介護3	(%)	1.3	1.1	1.0
要介護4	(%)	0.9	0.7	0.7
要介護5	(%)	0.5	0.4	0.2
合計	(%)	9.9	7.8	6.1

(時点) 平成29年(2017年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(平成28,29年度のみ)  
「介護保険事業状況報告」月報

### ○ 居宅系サービス(介護付有料老人ホーム、グループホーム等)

吉見町の受給率は平成29年(2017年)時点で0.7%となっており、全国、県内平均と比較するとやや低い数値になっています。また、受給率が最も高い介護度については、全国、県内平均と同じく要介護1となっています。

		全国	埼玉県	吉見町
要支援1	(%)	0.0	0.0	0.0
要支援2	(%)	0.0	0.0	0.0
要介護1	(%)	0.3	0.3	0.2
要介護2	(%)	0.3	0.2	0.1
要介護3	(%)	0.3	0.2	0.2
要介護4	(%)	0.2	0.2	0.1
要介護5	(%)	0.1	0.1	0.0
合計	(%)	1.2	1.1	0.7

(時点) 平成29年(2017年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(平成28,29年度のみ)  
「介護保険事業状況報告」月報

○ 施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)

吉見町の受給率は平成29年(2017年)時点で3.8%となっており、全国、県内平均と比較すると高い数値になっています。また、受給率が最も高い介護度については、全国、県内平均と同じく要介護4となっています。

		全国	埼玉県	吉見町
要支援1	(%)	0.0	0.0	0.0
要支援2	(%)	0.0	0.0	0.0
要介護1	(%)	0.1	0.1	0.1
要介護2	(%)	0.3	0.3	0.4
要介護3	(%)	0.7	0.6	1.0
要介護4	(%)	0.9	0.8	1.2
要介護5	(%)	0.8	0.6	1.0
合計	(%)	2.8	2.4	3.8

(時点) 平成29年(2017年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(平成28,29年度のみ)  
「介護保険事業状況報告」月報

## 4 吉見町の現状

### (1) 人口の推移

県内での高齢化率は、平成27年(2015年)10月時点で25番目ですが、平成37年(2025年)で8番目、平成52年(2040年)で6番目と推計されており、平成32年(2020年)を境に急激に高齢化が進むことが見込まれます。高齢者世帯状況における平成12年(2000年)から平成27年(2015年)での推移では、高齢者を含む世帯及び高齢者独居世帯割合の増加率が県内平均を下回っていますが、高齢者夫婦世帯割合の増加率では全国、県内平均を上回っています。これは、子の世代が都市部等へ流出していることが主な要因と考えられます。今後は介護者の不在や老々介護世帯の増加が見込まれるため、医療、介護等の連携体制や支援体制の強化が必要です。

### (2) 要介護・要支援認定

当町の認定率は県内で52番目(降順)の数値(平成30年度4月末時点)になっています。これは、以前から地域包括支援センターを中心に介護予防事業を重点的に実施しており、その効果がこのように表れています。

しかし、「見える化」システムにおける平成37年度(2025年度)時点での推計では、認定者数が1,023人(要支援132人、要介護891人)となっており、平成30年度4月末時点と比較し、約40%増加する見込みになっていることから、介護予防事業の継続と充実が必要です。

### (3) 介護給付費

平成24年度(2012年度)以降のサービスごとの費用額平均割合は、在宅・居住系サービスが約45%、施設系サービスが約55%となっており、介護費用額と同じく平成24年度(2012年度)を境に、施設系サービスの割合が在宅・居住系サービスの割合を逆転しています。主な要因としては平成22年度(2010年度)以降に、町内において老人保健施設の開設や特別養護老人ホームの増床があったためと思われます。

このように、単価の高額な施設系サービスへの給付が増加したことが介護費用額の増加の一因となっています。今後もこの傾向は続く可能性がありますので、介護予防事業による重度化防止はもちろん、在宅支援の充実を図る必要があります。

### (4) その他

平成30年度(2018年度)から平成32年度(2020年度)の介護保険料は標準月額が5,300円となっていますが、「見える化」システムにおける平成37年度(2025年度)時点での推計では9,300円になると推計されています。介護保険料は主に3年間で見込まれる介護費用額と65歳以上の人数で算出しますので、介護サービス利用量が増加

する見込みがあると、介護保険料を高く設定せざるをえない仕組みになっています。高齢化の進行を抑制することは困難ですが、介護費用額は重度化防止に努めることである程度抑制することが可能です。

介護予防事業の充実は当然必要ですが、事業に参加しなければ効果がありません。高齢者一人ひとりが介護予防の大切さを認識することも重要であることから、制度周知や事業参加への呼びかけを今後も継続していきます。